

令和3年度

おおかわ

# 小川町立大河小学校

## 自然体験



第3学年

## 特色

- 理科の「チョウを育てよう」の学習の中で小川町で守り育てられている国蝶「オオムラサキ」の体のつくりや育ち方を学ぶ。
- 地域の方をお招きし、小川町で守り育てられているオオムラサキを知るとともに、なぜオオムラサキを守り育てる活動があるのか、どのような思いで活動しているのか考える。
- 実物にさなぎや成虫に触れることで「視覚」「聴覚」「嗅覚」「触覚」を働かせ、物事を感覚的にとらえ、理解を深める。

## 児童の感想

- オオムラサキは60年前はたくさんいたけど、今は少なくなっていることが分かった。また、増えるといいなと思った。
- 小川町はオオムラサキが育ちやすい自然豊かな町なので、これからも守っていきたい。

## 成果

- 地域の人と関わり合い、地域のよさを知ることによって、郷土の伝統と自然を守っていくことの大切さを理解することができた。
- 地域の人との交流を経験することで、共存の精神、自他共に大切にするということを学ぶことができた。